

2024 年 6 月 12 日
2024 年 6 月 12 日更新

加盟店各位

ヤマト運輸株式会社

クロネコ web コレクト 3D セキュアご利用時にカード会社へ連携する項目について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

表記の件、国際ブランドからの通知により 3D セキュア実行時にカード会社へ連携する項目仕様で変更がございます。詳細につきましては、下記をご確認ください。

記

1. 変更・改修システムリリース日程

2024 年 10 月 7 日(月) AM 0:00~5:00 頃 (システム中断等は発生いたしません)

2. 対象の決済方式

下記方式において EMV-3DS(3D セキュア 2.0)をご利用の場合

- (1)メール依頼方式 **※必ず EMV-3DS(3D セキュア 2.0)を利用します**
- (2)リンク方式 **※必ず EMV-3DS(3D セキュア 2.0)を利用します**
- (3)トークン方式(組込/モジュール)

3. 変更・改修内容

下表の項目について EMV-3DS(3D セキュア 2.0)をご利用の場合、カード会社へ連携が必須となります。既存パラメータを流用することで加盟店様、カートシステムでのシステム改修負荷の軽減を図ります。全てのブランドで以下のパラメータをカード会社へ連携します。

項目名	必須	設定方法
Browser IP Address(ブラウザの IP アドレス)	○	当社側で自動取得してセット
Browser Screen Height(ブラウザの高さ)	○	当社側で自動取得してセット
Browser Screen Width(ブラウザの幅)	○	当社側で自動取得してセット
Cardholder Name(カード名義)	○	JS パラメータ cardOwner ^{※1} をセット または API パラメータ card_owner ^{※2} をセット
Cardholder Email Address(カード会員の電子メールアドレス)	いずれかを○	パラメータ buyer_email ^{※3} をセット
Cardholder Phone Number(カード会員の電話番号)		

※1 トークン発行依頼 JavaScript 実装項目、お預かり情報利用時は預かっているカード名義を利用

※2 A13:トークン発行 API で使用、お預かり情報利用時は預かっているカード名義を利用

※3 A08:トークン決済登録、G06: 継続課金登録、リンク方式

x3ds2_email_address パラメータがセットされている場合は、x3ds2_email_address を連携

4. 加盟店様でご対応いただきたいこと

加盟店様ご事情やご利用されている EC カートの仕様により、「カード名義」および「カード会員の電子メールアドレス」に「固定値」(購入者の入力値ではなく、常に一定の値)が設定されている場合がございます。

期日以降は「固定値」がカード会社へ連携されることで、リスクベース認証に影響を与える可能性が考えられるため、「カード名義」および「カード会員の電子メールアドレス」は購入者様の入力値を連携いただけますよう、お願い申し上げます。

5. 背景

クレジットカードの不正利用による被害は年々拡大の一途をたどっております。EMV-3DS(3D セキュア 2.0)では、購入者利便性を考慮し、リスクベース認証によって低リスクの決済については、認証画面を表示させることなく、決済を進める仕組みをご提供しております。

これまで任意項目であったカード名義およびカード会員の電子メールアドレスまたは電話番号を必須化することにより、リスクベース認証の精度向上を図るものです。

6. 本件に関する問い合わせ先

ヤマト運輸株式会社 決済サービス カスタマーサービスセンター

フリーダイヤル:0120-69-5090

E-mail:payment@kuronekoyamato.co.jp

(受付時間:9:00 - 18:00)

以上